

氏名	大木 いずみ	部署	健康開発学科 健康行動科学専攻	職名	教授
研究分野	疫学 公衆衛生学				
学位	博士（医学）				
学歴	1991年3月 島根医科大学医学部医学科卒業				
経歴	1991年都立病院研修医 93年墨田区本所保健所主査 95年東京都衛生局地域保健課課務担当係長 97年自治医科大学公衆衛生学教室助手・学内講師 07年栃木県立がんセンター研究所特別研究員 16年（地独）栃木県立がんセンターがん予防情報相談部長 21年埼玉県立大学健康開発学科教授				
所属学会（役職）	日本がん登録協議会（副理事長）日本疫学会 日本公衆衛生学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績									
(1) 著作									
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名		発行等年月	
1	公衆衛生マニュアル2023	共著	あり	南山堂；299P (9.感染症79-98P執筆)		中村好一、佐伯圭吾、 <u>大木いずみ</u>		2023. 4	
2	社会・環境と健康 公衆衛生学 2023年版	共著	あり	医歯薬出版；208P (4.健康状態・疾病の測定と評価 43-57P執筆 6.生活習慣（ライフスタイル）の現状と対策 67-74P執筆)		柳川洋、尾島俊之、 <u>大木いずみ</u>		2024. 2	
(2) 論文									
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名		発表等年月	
1	新型コロナウイルス感染ががん診療に及ぼす影響：栃木県18施設のがん登録を用いた検討	共著	あり		日本公衆衛生雑誌；70（9）； p. 564-571	<u>大木いずみ</u> 、藤田伸		2023. 9	
2	川口市の高齢者施設対象のCOVID-19に関する研修実施報告：全国自治体との比較	共著	あり		日本公衆衛生雑誌；70（10）； p. 718-726	中山 文子、岡本 浩二、 <u>大木 いずみ</u>		2023.10	
3	Subsite-specific trends in mid- and long-term survival for head and neck cancer patients in Japan: A population-based study	共著	あり	○	Cancer Science; 115(2); 623-634.	Tsuge H, Kawakita D, Taniyama Y, Oze I, Koyanagi YN, Hori M, Nakata K, Sugiyama H, Miyashiro I, <u>Oki I</u> , Nishino Y, Katanoda K, Ito Y, Shibata A, Matsuda T, Iwasaki S, Matsuo K, Ito H.		2024. 2	
(3) 学会発表									
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月		
1	該当なし								
(4) その他									
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月		
1	該当なし								
2. 競争的資金等の研究									
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別		研究期間		
1	厚生労働科学研究費	がん統計を活用した、諸外国とのデータ比較に基づく日本のがん対策の評価のための研究			研究分担者		2023. 6～2026. 3		

2	文部科学研究費(基盤B)	社会経済的格差に着目したがん対策に資する空間疫学的ビッグデータ解析研究	研究分担者	2021. 4～2025. 3
3	厚生労働科学研究費	全国がん登録情報の利用及び提供における情報の特性と安全管理措置に関する研究	研究分担者	2023. 4～2026. 3
3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	衛生学・公衆衛生学①②	○	各15	基礎となる情報を幅広く扱う（健康づくり・感染症・がん・循環器疾患・母子保健・産業保健・地域保健・学校保健・老人保健など）
2	健康科学9 地域保健	○	15	実際に地域保健に最前線で従事する医師に、実体験を踏まえた特別講義を依頼実施した
3	健康行動科学入門Ⅰ		1	専門であるがん登録について、経験に基づいた対策などの紹介
4	健康行動科学入門Ⅱ		1	過去に実施した疫学研究の紹介
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	IPW実習		8.22～8.25	
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2024.3	主指導 4名	副指導 名
2	修士論文	2023.4～2024.3	主指導（指導教員） 名	副指導（指導補助教員） 1名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	厚生労働省	厚生科学審議会がん登録部会委員		2015. 7～2023. 7
2	厚生労働省	保健師助産師看護師国家試験委員		2022. 4～2024. 3
3	厚生労働省	医道審議会専門委員		2024. 3～2026. 2
4	埼玉県	健康長寿埼玉プロジェクト評価委員会委員		2021.10～2024. 3
5	埼玉県	埼玉県健康長寿計画推進検討会議委員		2022. 9～2024. 3
6	埼玉県	埼玉県がん登録審議会委員		2022. 8～2024. 7
7	全国健康保険協会埼玉支部	健康づくり推進協議会委員		2024. 2～2024. 8
8	栃木県	栃木県がん対策推進協議会がん登録部会		2018. 6～2024. 5
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			

(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	保健委員会		2021.4～2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名		主催	受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名		特許番号	登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			